

△産業宣教 「世界福音化を成し遂げた産業人の道(ロマ 16:23)」	△RT と TCK 伝道学 レムナント、TCK の道(使 17:1, 18:4, 19:8)	△核心 伝道弟子の力(使 1:8)
<p>□序論</p> <p>1. 常に考える必要がある信仰生活三つ</p> <p>1) 今がどんな時刻表なのかに常に考える。ここにある霊的な力、やぐら、とても重要だ。</p> <p>2) どこへ行っても備えられた者がいる。</p> <p>3) 霊的に飢え渴いた者 その人が皆さんを訪ねて来る事ができなければならない。</p> <p>△この三つが伝道と産業成功の鍵で、すべての鍵だ。これがミツパ運動、ドタンの町運動、見張り人運動、会堂運動だ。</p> <p>1 コリ 4:1-2 「人は(当然)」皆さんがこの祝福を味わっていれば確かに救われる人が皆さんに来る。これが基準で、奥義だ。それがレムナント 7 人だった。</p> <p>2. 道を逃したこと</p> <p>1) Priority 産業人の皆さんは神様が与えられる力で事業すべき</p> <p>2) Tacit Power 目に見えない力があるべき。</p> <p>3) 肉体、生活、産業が全部これ(序論 1)の導きを受けること</p> <p>3. 産業宣教師</p> <p>1) 牧会者 2) 宣教師 3) 次世代を生かす産業宣教師だ。</p> <p>今この時間に聖霊で働かれる力を受ければ、確かに明日が答えで近づく。</p> <p>□本論</p> <p>1. 1 人ならば良い。</p> <p>1) 使 16:15 リディア 1 人出て来てピリピが生かされた</p> <p>2) ロマ 16:1-12 フィベ 1 人出て来て教役者が生かされた</p> <p>3) ロマ 16:2-3 支援者。命をかけた同労者。この 1 人が世界を変えた。</p> <p>4) ロマ 16:23 ガイオ。神様が答えを与えられればそのようになる。</p> <p>2. 三つのことが見える。</p> <p>1) みことばの流れ。私の産業がみことばの流れとつながることが見え始め</p> <p>2) 祈りの答えの流れ 3) 伝道の流れ。「私がどのように伝道すれば良いのか」</p> <p>3. 証拠-神様が備えておかれたこと</p> <p>1) 使 12:1-25 大きい困難が来たとき、重職者が集まって祈ったが、働きが起った。</p> <p>2) 使 16:6-10 マケドニアに 3) 使 17:1-9 テサロニケに △伝道運動は神様がなさることだ。人がいくら止めようとしてもできない。</p> <p>4) 使 18:1-4 ローマの門を開ける道が開かれた。プリスカ夫婦に会う。</p> <p>5) ロマ 16:25-27 永遠の契約を与えられる</p> <p>□結論_金土日時代のときに起こる三つの癒やし</p> <p>1. レムナントに学業癒やし</p> <p>2. すべての青年たちは職業癒やし</p> <p>3. 重職者の方は産業癒やしが起こるべき。「一番最初に祈りのやぐらが建つように」</p>	<p>□序論_集中祈り</p> <p>脳、霊+たましい、からだ-脳を生かす集中祈りだ。すると、たましいが生かされて、からだも生きる。ここで「RT、TCK の道」が見えるのだ。霊的に病んでいる人は集中しなさい。すると力ある者になる。</p> <p>1. 残りの者(福音)、残る者(力)、残れる者(文化)、残す者(次世代) - 神様が与えられた道</p> <p>2. TCK、CCK、NCK - 私たちに与えられた重要な身分で、彼らを生かさなければならない。</p> <p>3. Nobody、Nothing - レムナントはだれもいない所、何も無いこの道に行く。</p> <p>□本論_どのようにしなければならぬのか。</p> <p>1. 三つの道</p> <p>1) みことば(ヨセフ) - 神様のみことばが私にどのように臨んでいるかを見なければならぬ。全く私にみことばが見えなければ、さらに下に降りて行かなければならぬ。ヨセフが奴隷で、監獄で、総理で行った。</p> <p>2) 祈り(答え) - 今、祈りをどのようにしているのかを必ず見つけなければならない。すると、ひとまず力ができる以前に、答えが見える。</p> <p>3) 伝道(周囲) - 今どんな伝道をすべきなのか。考えるだけでも答えを受ける。そこで、周囲の人をよく助けるのだ。人を害したり、非難すれば、いのち運動はできない。</p> <p>2, 3 今日</p> <p>1) 方向 2) 味わう 3) 旅程</p> <p>3. 集中、セティング、答え</p> <p>1) カ-このときからレムナントに力が生まれる。</p> <p>2) やぐら-これがセティングされるとやぐらとなる。</p> <p>3) 見張り人-力ができて、やぐらが作られれば見張り人になる。</p> <p>△レムナントはこれを祈って一歩先んじなさい。少しだけ未来の準備をしなさい。</p> <p>□結論_未来の作品を作ること</p> <p>それゆえ、私たちは今未来を準備しているのだ。ある日、私たちは用いられる、237,500 種族に合う答えが出て来る。レムナントは学業を心配しないで、未来のこと準備しなさい。</p>	<p>教会の働きをする人々が最高の恵みと答えを受ける必要がある。今回のレムナント大会は 10 年後にあることを置いて準備しなければならない。10 年後は、私たちの幼いレムナントが主役として上がってくる時刻表であるためだ。</p> <p>伝道弟子の力を持つ必要がある。</p> <p>□序論_一日中 24 力、25 答え、永遠作品</p> <p>私が一日中神様の力を味わって(24 力)、神の国の答えを待つ(25 答え)、世界福音化という作品(永遠作品)を待つこと自体が答えだ。</p> <p>1. 7.7.7 - 3 集中</p> <p>成し遂げることは神様がなさる。祈りは大変なことではなくて休むことだ。祈りは時間を使うのではなく、時間を稼ぐことだ。考えに深く入れば呼吸も短くなって考えに陥るようになる。しかし、祈りの中に入れば呼吸も安らかなり長くなる。これを朝に目を開けば続けてするのだ。昼には目に見えることを味わって祈るのだ。夜になれば多くの答えが出て来る。それを持って説教して産業をすれば良い。</p> <p>2. プラットフォーム、見張り台、アンテナ- 3 セティング</p> <p>3. 問題、葛藤、危機-3 答えを見て行くこと</p> <p>4. 300% 答え-職業で味わうようになる。</p> <p>5. 教会-現場に重要な答えが続いて起きるのだ。</p> <p>△からだは忙しくても、心は安らかに祈りで。危機に会っても霊的に安らかに。</p> <p>イエス様の公生涯 3 年の約束</p> <p>聖霊であなたとともにいる。ただ聖霊に満たされれば御座の力を 40 日間説明</p> <p>体験- 10 日間切実に祈ったが未来が見えた。</p> <p>礼拝が生かされる(使 2:42).</p> <p>成就-されるみことば(使 2:46-47) - 毎日宮で、毎日家で</p> <p>定刻-私がこの教会に通う理由を知りようになって牧師と通じる祈りが出て来る。</p> <p>24. 25. 永遠 このとき出て来る。これが祈りで、答えだ。</p> <p>△自分自身に対して、はやく決めたり、あきらめてはならない。永遠、待つて味わうことだ。</p>
	<p>△散らされた弟子たち</p> <p>たましいを愛する者の道(使 7:54-60)</p> <p>私が本当にこの使命を果たす結論は何か</p> <p>「たましいを愛する者」は、目、道、器が違う。</p> <p>□本論</p> <p>たましいを愛する人は</p> <p>1. 目</p> <p>1) 人 2) 事件 3) 教会を見る目が違う</p> <p>2. たましいを愛する者に神様が道を与えられる。</p> <p>1) みことば 2) 答え 3) 証人として。</p> <p>3. 器-たましいを愛する者に世界を任されるようになる。</p> <p>□結論_癒やし</p> <p>皆さんが本当にたましいを愛するならば「彼らを癒さなければならない」こういう結論が出て来るだろう。それなら、皆さんの学業と産業で癒やし、この力が現れる必要がある。</p>	<p>□本論_この力を受ければ</p> <p>1. 個人にだけ与えられる確実な契約が伝えられる(出 3:18)</p> <p>2. 教会- 3 つの流れが見える。礼拝をささげるのに、みことば、祈り、証人の流れが見える。</p> <p>3. 生活-神様の働きが起こる。</p> <p>総理となったヨセフ、出エジプトの働き、I サム 3:19、I サム 16:13、ドタンの町運動。7 つの運動はいま起きている。</p>

△区域メッセージ第 28 週 Image やぐらと永遠の答え (I サム 17:1-47)	△聖日 1 部 無駄でない労苦 (I コリ 15:57-58)	△聖日 2 部/神殿建築献身礼拝 アキラ、プリスカが建てた教会 (I コリ 16:19-24)
<p>重職者は年を取っていき、レムナントはもう未来に向かっていく準備をするのだ。</p> <p>□序論</p> <p>1. 考え-祈り-脳-考えをたくさんして勉強もたくさんすれば、発達はするが、能力が生まれるのではない。脳は休んでこそ、能力ができる。それゆえ、祈りに変えるのだ。祈りに変えれば、考えも生かされる。私の考えだけで終われば限界が来る。そうすれば、脳は致命打を受けるのだ。</p> <p>2. 呼吸は祈りになるくらい、長くすれば良い。</p> <p>これを 24 することができれば良い。24 というのは安息、からだは忙しいが平安、ものすごい力を与えられること、幸せなのだ。</p> <p>24</p> <p>1. 悔い改め-それゆえ、私たちは問題が来た時は、神様の前で 24 悔い改めて、</p> <p>2. 力(祈り) 24 力(祈り)を味わって、3. 縛り上げる 24 暗闇を縛り上げるのだ。</p> <p>Image 「創造のかたち」 私たちは神様の創造のかたちだ。この祈りを味わえば</p> <p>1. プラットフォーム-三位一体の神様の力が集まってプラットフォームになる。</p> <p>2. 見張り台-集まると会社、教会が生かされて人が生かされる。光があるから見張り台だ。</p> <p>3. アンテナ-霊的エネルギー、5 力が出てき始める。これをアンテナと言う。</p> <p>□本論_この祝福を受けなければならない理由</p> <p>1. エベ 2:2 空中の権威を持つ支配者に勝つ力がこの力なので</p> <p>2. 時空超越-時空を超越している暗闇の勢力に勝つ道であるから</p> <p>3. やぐら-この力が私のやぐらになれば良い。</p> <p>△ここにヨセフという人物が出たことで、モーセという人物が年齢 80 に悟ったのだ。そのときから 10 の奇跡がモーセから出てくる。これをサムエルが悟ってミツパ運動を起こし、ダビデのような人物を作り出した。バビロンのとき、これを悟ったダニエルと三人の同僚、エステルのような人物が出て来て、最後のとき、イエスが弟子を集めてカルバリの丘、オリブ山、マルコの屋上の部屋の契約を植えた。</p> <p>□結論</p> <p>このように続けて祈っていれば、私たちの</p> <p>1. 学業、2. 職業、3. 産業がプラットフォーム、見張り台、アンテナとなる。</p> <p>△今週は、特にこれ(区域メッセージ)を祈りなさい。私たちのことにして、本当に力を受ける必要がある。それでこそ、レムナント生かす。</p>	<p>□序論_重要なことを置いてどのように祈って答えを受けるのか</p> <p>1. 神の子どもが答えられることができる簡単な鍵</p> <p>1) ヨハ 8:56 アブラハムの救い 2) 使 2:21 主の名を呼ぶ者</p> <p>3) ヨハ 14:14 わたしの名で祈り</p> <p>4) 使 3:6 ナザレのイエス・キリストの名によって</p> <p>5) ヨハ 17:11-12 イエスは主の御名 6) イザ 7:14 インマヌエル</p> <p>7) この名で答えが来る時まで 24 しなさい。25 の証拠、世界福音化永遠の答え</p> <p>2. 神様が与えられた救いの道、その御名がイエス・キリスト サタンを打ち倒された真の王、地獄の権威を終わらせて救いの道を開かれた真の預言者、私たちの罪を贖われた真の祭司</p> <p>3. 緊急なとき、権威を味わう集中祈りをしなさい。</p> <p>1) わたしを呼べ(エレ 33:3) 集中 24 祈りをしなさい。</p> <p>2) 緊急なとき、ダビデがした祈り(詩 103:20-22)</p> <p>3) 伝道現場でパウロの祈り、ナザレのイエス・キリストの名(使 16:18)</p> <p>□本論_イエス・キリストその御名</p> <p>1. 永遠の前のキリスト-永遠の問題解決するその御名</p> <p>1) 創 1:27、2:7 2) 創 3:15 3) イザ 7:14 4) エベ 1:3 5) ロマ 16:25</p> <p>2. 受肉されたキリスト-永遠の救いが起きるその御名</p> <p>1) ヨハ 1:12 身分権威 2) ヨハ 1:14 受肉された神様</p> <p>3) カルバリの丘(ヨハ 19:30)すべてののろい、暗闇、サタンの権威打ち倒す</p> <p>4) オリブ山(使 1:3) 御座の力を味わう鍵</p> <p>5) マルコの屋上の部屋(I コリ 3:16) この力を体験する権威</p> <p>3. 復活されたキリスト-今も働くその御名</p> <p>1) マタ 28:18-20 天と地のすべての権威</p> <p>2) マコ 16:15-20 わたしの名で悪霊を追い出して</p> <p>3) 使 1:8 地の果てまで証人 4) 使 3:6</p> <p>5) 使 4:12 救われる唯一の御名 6) 使 16:18</p> <p>4. 再臨の主として来られるキリスト-未来問題を解決するその御名</p> <p>1) 使 1:11 再び来られるキリスト</p> <p>2) マタ 24:14 すべての民族に福音が宣べ伝えられる</p> <p>3) II テモ 3:14-15 終わりの日に完全な神様のみことばを信じて確信</p> <p>5. さばき主キリスト-地獄から解放されるその御名</p> <p>□結論</p> <p>1. 権威を使う祈り</p> <p>2. 祈るその時間に起こること</p> <p>3. 権威あるイエス・キリストの御名で集中祈りしなさい。</p> <p>1) サタンが嫌いなこと 教会ができて教会に行くこと、福音を悟ること、キリストを宣べ伝えること、ただキリスト(福音)、5 千種族福音化</p> <p>2) 答えが出て来る時まで祈り。</p>	<p>最高に成功すべき部分が礼拝だ。生活の中で最高の成功として味わうべきことが祈りだ。</p> <p>ロックフェラーはみことばが六日間生きて動くほど握った。</p> <p>コリントに現れた重要な人物がアキラとプリスカ夫婦だ。</p> <p>タラップンから 5 千種族まで多くの答えが来たり、来ている。キリストが答えだ。私たちはキリストで答えを出して神様を信じる者だ。このような人物が出て来ると三か所が生かされる。</p> <p>□序論_キリストで答えが出て神様を信じる者</p> <p>1. マルコの屋上の部屋の約束に参加した者(使 2:10)</p> <p>1) 聖霊の約束 2) 神の国のこと、契約を握って集い</p> <p>3) 三つの祭り-五旬節の日になって</p> <p>4) 使 2:42 礼拝に成功しているということ</p> <p>5) 使 2:46-47 現場に働き 6) 定刻-本当に祈る人同士疎通</p> <p>7) 24. 25. 00 -どこでも祈れる神の国、作品が出て来る人</p> <p>2. 一生の答えを見るようになった。</p> <p>3. ローマ-神様がなぜ私をローマの人として立てたのかを知るようになった</p> <p>□本論_どんな神殿を作ったのか</p> <p>1. マルコの屋上の間教会(使 2:10) - 7 <u>やぐら</u>を与えられた</p> <p>1) カルバリの丘-完了した、その契約を握った者</p> <p>2) オリブ山-御座のミッションを握った者</p> <p>3) 屋上の部屋(確実な未来が出て来る)</p> <p>2. コリント教会- 7 <u>旅程</u>を行った</p> <p>1) 使 18:1-4 伝道者パウロに会っていのちをかけて伝道</p> <p>2) 使 18:24-28 アポロ(次世代)に福音の力を分けるようにさせた</p> <p>3) I コリ 16:19 プリスカとその家にある教会。地域を生かす教会</p> <p>3. ローマ教会</p> <p>1) 使 2:10 ローマから来た旅人として恵みを受けて行っただろう。戻って行くとき、パウロに会ったのだ。</p> <p>2) ロマ 16:3-4 パウロがローマ福音化するのにいのちをかける。</p> <p>3) ロマ 16:25-27 世々にわたって隠されていたことを与えられた。</p> <p>□結論_<u>未来</u>を準備した人々</p> <p>1. 会堂に入り込んだ(次世代)-未来を見たため</p> <p>2. ローマも見なければならぬ。この話を一番よくわかった人物</p> <p>3. 愛-たましいを愛する者、主を愛する者、福音を愛する者、教会を愛する者を用いられる(22 節)</p>